

Vol.8

2015/12

デジタル・アーキビスト NEWS LETTER

NPO 法人日本デジタル・アーキビスト資格認定機構
<http://npo-jcbda.jp/>

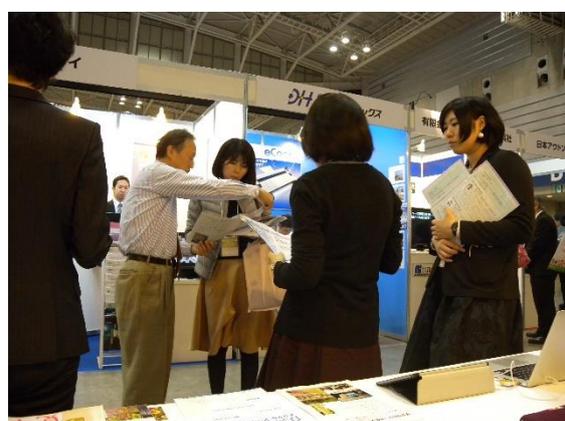
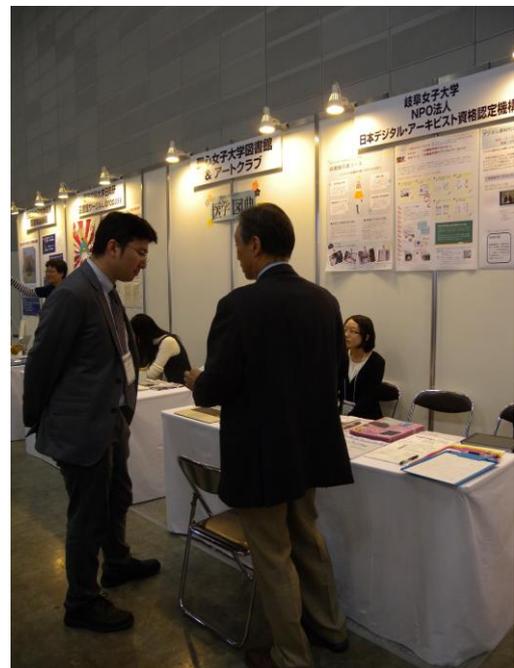
第17回図書館総合展にブース出展しました

11月11～13日、パシフィコ横浜国際会議場で図書館総合展が開催されました。本機構は岐阜女子大学と協働でブースを開設し、3日間の訪問者は395名を数えました。ブースに、多くの有資格者の方々が訪問いただき、情報交換させていただきましたことに、感謝申し上げます。

今回参加した成果は、大きく以下の2点あります。

- ①デジタル・アーキビスト資格について、地域資料の電子化に取り組む司書のスキルに、デジタル・アーキビスト資格を加えることの必要性を広報できた。
- ②デジタルアーカイブをキーワードにした図書館の進むべき方向性を広報できた。

来年も参加する予定でおりますので、今後ともご指導・ご支援・ご協力いただきますようよろしくお願いいたします。



デジタルアーカイブ in 岐阜 2016 を開催します

日時:2016年2月10日(水)~11日(木・祝)

主催:特定非営利活動法人 日本デジタル・アーキビスト資格認定機構

共催:岐阜女子大学

後援:岐阜県教育委員会、日本教育情報学会(予定)、特定非営利活動法人日本アーカイブ協会

会場:岐阜女子大学文化情報研究センター(岐阜市明徳町10 杉山ビル)

2月 10日	デジタルアーカイブ研究会			
	13:00-17:00			
2月 11日	基調講演 10:30- 12:00	地域文化の記録 篠原 徹 (滋賀県立琵琶湖博物館長、前日本民族学会会長) 現在、グローバリズムという言葉が日常化してきたけれども、実はグローバル(グローバルとローカルの合成語)という言葉のほうが現実にあっていて、その意味ではグローカリズムというべきなのかもしれない。デジタルアーカイブ化しなければならない資料というのはきわめて小さな村レベルの資料から地球大レベルの資料まで、とくに近現代資料では対象の大きさに限らずビッグデータであり、デジタルアーカイブ化以外に方法がない。今回は、私の住む滋賀県での近現代の資料がいかにビッグデータなのかを紹介したい。		
	昼食 12:00- 13:30	最新技術説明会		
	セッション 13:30- 16:00	ICT 教育	ICT 教育における文部科学省の施策と成果 仙台市教育局 菅原弘一氏	滋賀県草津市における教育の情報化について 草津市教育委員会 中村真理子氏
		デジタル アーカイブ	デジタルアーカイブへの取り組み 富士通株式会社 淡路哲彦氏	地域の活性化につながるデジタルアーカイブ TRC-ADEAC 田山健二氏
		図書館 ・ 博物館	日本美術オーラル・ヒストリー・アーカイブ 金沢21世紀美術館 鷲田めるろ氏	木田宏オーラルヒストリ 岐阜女子大学 谷里佐氏
	16:00- 16:20	デジタルアーカイブコンクール 沖縄おうらい部門 表彰式		
	企業展示	※昨年度出展企業 富士通株式会社 ・ シャープビジネスソリューション ・ ラインズ株式会社 TRC-ADEAC 株式会社 ・ 株式会社ナリカ ・ 株式会社 カーリル		

詳しくはホームページをご覧ください。(http://www.gijodai.ac.jp/dagifu/)

※「デジタルアーカイブ in 岐阜 2016」は CPD 制度の最後の認定講習会に位置付けられます。

CPD 制度をご利用の方は是非ご参加ください。

デジタル・アーキビスト資格取得講座 が開催されます

1. 準デジタル・アーキビスト資格取得講座 (社会人対象 1日コース)

座学・実習(60分)・認定試験(90分)

①大阪 平成28年1月17日(日) 9:00~17:00

会場:大阪府立中央図書館 2階多目的室

②東京 平成28年2月20日(土) 10:00~18:00

会場:TRC 図書館流通センター株式会社(本社)

③岐阜 平成28年3月12日(土) 9:00~17:50

会場:岐阜女子大学 文化情報研究センター

2. デジタル・アーキビスト資格取得講座 (社会人対象 5日間)

会場:岐阜女子大学 文化情報研究センター

日時:平成28年2月27日(土) 10:30~17:00、28日(日) 9:30~16:30

3月19日(土) 10:30~16:30、20日(日) 9:30~16:30、

21日(月・祝) 9:30~15:00 認定試験 120分

3. デジタル・アーキビスト資格(CAI教育)~履修証明プログラム~(予定) (社会人対象)

科目概要:学習6科目(課題レポート提出)+実習(4日間)

学習科目:①デジタルアーカイブ概論(文化論)、②デジタルアーカイブメディア論

③計画と資料の収集、④デジタル資料の選定評価、⑤保存とメタデータ

⑥デジタルアーカイブの構成・利用評価

実習会場:岐阜女子大学 文化情報研究センター

(野外実習)岐阜公園・岐阜城、長良川畔、鶯飼(重要無形民俗文化財)

日程(予定):実習Ⅰ 5月28日(土)、29日(日)

実習Ⅱ 6月25日(土)、26日(日)

1~3の講座に関する問い合わせ先

NPO法人 日本アーカイブ協会

〒500-8813 岐阜市明德町10 杉山ビル5F

電話:058-263-4155 E-mail:shikaku@npo-nak.com

URL:<http://www.npo-nak.com/>

お知らせ

CPD 制度がなくなります

各養成機関で行う講座を定期的に行うことが困難なため、CPD 制度を廃止いたします。については、現在 CPD 制度をご利用の方は、2016 年 2 月 11 日に開催される「デジタルアーカイブ in 岐阜」にご参加下さい。

また、参加できない方にも救済措置を設けますので、事務局(info@npo-jcbda.jp)にお問い合わせください。

近くで開催される講座等をご受講いただき、上位資格を付与することにさせていただきます。現在、CPD 制度を利用し、上位資格取得を希望されている方には、大変ご迷惑をおかけいたします。ご了承いただきますよう、お願い申し上げます。

報告

2015年度 資格取得者 報告 (2015年12月1日現在)

資格	取得者数	全取得者数
上級デジタル・アーキビスト	110名	2763名
デジタル・アーキビスト	377名	
準デジタル・アーキビスト	1966名	
デジタルアーカイブクリエイター (旧:デジタルアーカイブ・コーディネータ)	310名	

◆資格取得者の主な所属先

教育関係者 (330名)、企業関係者 (426名)、図書館・博物館・美術館・公文書館等 (188名)、
官公庁等 (66名)、学生 (1504名)、その他 (249名)

役員

会 長 : 後藤 忠彦(前日本教育情報学会会長、岐阜女子大学学長)

常務理事: 生田 孝至(日本視聴覚教育協会会長、岐阜女子大学図書館長、前新潟大学副学長)

理 事 : 佐々木 正峰(文化財建造物保存技術協会理事長、元文化庁長官、元文部省高等教育局長)

理 事 : 長山 芳幸(凸版印刷(株)西日本事業本部専務取締役 事業本部長)

理 事 : 和田 正人(白川郷 和田家当主)

監 事 : 安藤 久夫(NPO 法人日本アーカイブ協会理事長)

事務局長 : 井上 透(岐阜女子大学)

■ 事 務 所 : 岐阜女子大学文化情報研究センター内

東日本支部: 常磐大学コミュニティー振興学部 坂井研究室内

□ 養成機関

岐阜女子大学、常磐大学、別府大学、東北文教大学短期大学部、沖縄女子短期大学、
上田女子短期大学、NPO 法人日本アーカイブ協会、(株)レ・サンク、札幌学院大学(申請中)

NPO 法人日本デジタル・アーキビスト資格認定機構 <JDAA>

<http://jdaa.jp/>

問い合わせ: E-mail: info@npo-jcbda.jp